

松風シエルクラウン SA

【形状、構造及び原理】

【成分】

PMMA、その他

【形状】

本材の形状は上顎の前歯部であり、形態・左右・部位別に合計18種類からなり、天然歯に類似の色調を備える。

上下	形態	左右	部位
上顎	S	左側 右側	中切歯
	M		側切歯
	L		犬歯

【構造】

本材は上顎前歯部の唇面形状であり、背面は凹形状であり、単層構造である。

【原理】

本材を前歯部の損傷歯又は支台形成歯に被覆し、暫間的な保護修復物として使用する。

【使用目的又は効果】

前歯部の損傷歯又は支台形成歯に被覆し、暫間的な保護修復物として使用する。

【使用方法等】

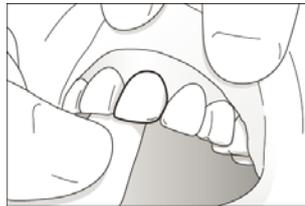
【使用方法】

本材に歯科汎用アクリル系レジン（常温重合レジン）を通法で併用して人工歯冠の舌側を補完することで、暫間的な歯冠を製作します。

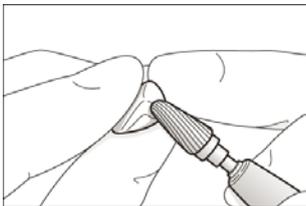
代表例として、直接法で使用する場合を記載します。



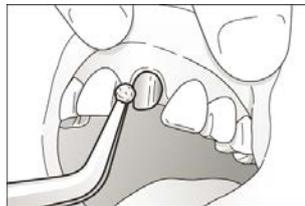
1) 支台歯形成完了。



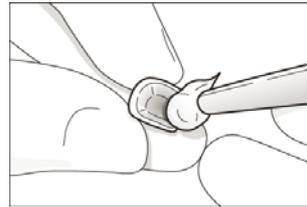
2) 近遠心径に合った本材を選び、口腔内に試適します。本材の歯頸部を注意しながら削合します。



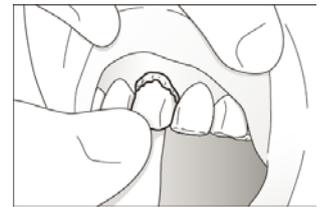
3) 歯頸部を削合しながら、口腔内に数回合わせて調整し、形成線にほぼ一致させます。



4) 支台歯及び両隣在歯に歯科用分離材を塗布します。



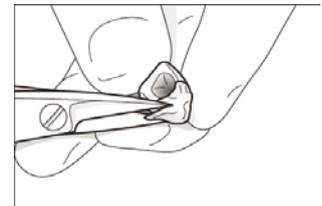
5) 常温重合レジンと練和後、本材の内面に素早く盛上げます。



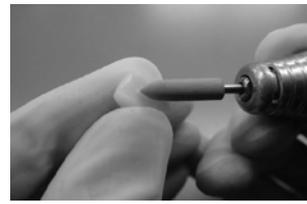
6) 直ちに支台歯に適合圧接し、唇面の位置が定まれば、舌側面に伸ばされたレジンを手際よく、親指で伸ばしながら舌側歯頸部に向かって圧接します。



7) レジンが完全硬化する前に一度取り出します。



8) 未硬化のうちに取り出して、アンダーカット部や過剰部を手早くハサミで切除して、支台歯に適合させます。



9) 硬化後、口腔外に取り出し各部を修正、研磨します。



10) 仮着セメント又はレジンセメントで口腔内に装着します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 直接法で使用する場合は、支台歯及び隣在歯には歯科用分離材を薄く塗布しておくこと。
- 2) 撤去しにくくなることを避けるため、すばやく歯頸部の適合と舌側部の形成を行って、常温重合レジンが完全硬化する前に一度取り出すこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材を用いた硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 本材は、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ・ 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

モールドチャート等をご参照ください。

本材の使用期限は包装に記載のとおり。
[当社データによる]

※(例  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112